# e-Learning New, sletter



eALPS に動画を掲載し授業で活用する方法をご提案しましたので、参考にしてください。裏面には、新年度の eALPS 利用開始にあたってのお知らせと、全学教育機構鈴木球子先生、教育学部村松浩幸先生・小林比出代先生にご協力いただいた、eALPS 研修会「映像活用事例報告」の開催の報告がございます。

### contents

e-Learning center Newsletter No.34

- ▮ 授業に動画を活用してみませんか
- 2020 年度 eALPS 利用開始にあたって
- eALPS 研修会「映像活用事例報告」開催報告

# 授業に動画を活用してみませんか

### ◆授業における動画活用のすすめ

授業は、講義、演習、実習(実験)、実技、外国語、e-Learning などさまざまな形態で行われます。これらの 形態によっては、文字や言葉による説明だけの説明では理解が不足する実習・実験・実技や、予習・復習によ る授業外学習によって理解を深めたい授業など、授業時間内の学修だけでは高い学習効果が得にくいと感じる ことがあるのではないでしょうか。

eALPS では、毎回の講義資料に限らず、授業時間内外の学修を支える動画教材を掲載(アップロード)可能です。 学生はその教材を PC やスマートフォンからいつでもどこでも閲覧できます。動画は、文字や言葉だけでは伝わ りにくいことを、動きや様子そのものとあわせて伝えることができます。

以下に、授業における動画の活用方法例をご紹介します。

### ◆反転授業・学習としての動画活用



図1:反転学習の動画教材例

反転授業は、本来授業時間内で行う ことを家庭学習(自習)の時間で行っ た上で授業にのぞみ、授業時間を問題 演習や議論、実習・実験などの時間と する授業です。たとえば、事前に講義 の動画を収録しておき、学生の予習の ときに視聴させることで、学生のペー スで学修を進めることができ、授業時 間中は予習した内容を踏まえた議論や 演習、実習など、もう一歩踏み込んだ 学修にすることができるようになりま す。この他に、出張等の都合によりや むを得ず休講にしなければならない場 合に、当該授業分の講義の動画を収録 しておくことで、休講分を補い学生の 学修を途切らせずにつなげることがで きるようになります。

### ◆授業アーカイブとしての動画活用



図2:授業アーカイブ(録画)例

毎回の授業の様子を収録してておく動画活用です。動画としれるというです。動画とれるというできれるというではいるというではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいるではいることで、e-Learning 【EA】科目として開講可能になります。

### ◆授業教材としての動画活用



#### 図3:授業資料の動画教材例(YouTube)

授業内容の補足説明や資料として動画を活用する方法です。 発音の仕方、プレゼンテーションや実技の見本などを動画で視聴することで、繰り返し見直したり自分のものと比べたりして学修ができるようになります。 YouTube など外部動画配信サイトに既に掲載されている動画へのリンクを eALPS に示すことで、動画を作成する必要がなくなります。

#### \*出典

図1:たてなおしの英語 I (高等教育コンソーシアム信州開講科目) /田村亮子先生

図2:フランス語中級(読解・会話)Ⅱ/鈴木球子先生

図 3:スライドショーの作り方一 Power Director で簡単動画作成/ Youtube/ https://www.youtube.com/watch?v=TozKUZ JuCms

### ◆動画収録やコンテンツ作成を支援しています

動画の作成には、機材やソフトウェアの準備、撮影および動画編集作業などが必要になります。 e-Learning センターでは、「授業および授業素材としての映像録画支援」を実施していますので、「こんな動画コンテンツを作りたい」などのご要望やご質問がありましたら、是非お問い合わせください。

# 2020 年度 eALPS 利用開始にあたって

新年度開始にあたり e-Learning センターでは、シラバス情報(科目・開講曜時限・担当教員等)に基づい て授業科目ごとに eALPS コースを開設し、担当教員が利用できるように準備いたしました。学生は、キャン パス情報システムから履修登録を行った後1日程度で、eALPS コースの利用が可能になります。

# 下記の場合にはご相談ください!

### ◆ 時間割表示に誤りがある

- ・担当する授業科目が時間割に表示されない
- ・不要な授業科目が表示されている
- 前後期や開講曜時限が違う

### ◆ 複数の授業科目をまとめて運用したい

- ・旧カリと新カリが別の授業科目になっている
- ・授業科目ごとに対象の学生が異なるが、共通の コースを利用させたい
- ※ コースを利用前にご相談ください。

# ◆ コースの内容をコピーしたい

2018・2019 年度の内容(教材、課題等)を2020 年度のコースにコピーする作業は e-Learning セン ターで行います。コピー元・コピー先のコース名と 題目コードをメールでお知らせください。

2017年度以前のコース内容を確認したい場合は、 時間に余裕をもってご相談ください。

2020年度の同一学部サイト内では、インポー ト機能を利用して教員の方も教材等のコピー ができます。詳細は eALPS ヘルプ&サポート ページをご参照ください。

# ▶TA・CP・単位を必要としない学生・追加教員 をコースに登録したい

◆ 授業科目にないコースを作成したい

# 学生の履修登録前に eALPS を利用させたい!

履修登録前の学生に、初回授業からコースを閲覧 させたい場合(掲示した資料を閲覧させたい等)は、 ゲストアクセスを許可することでゲストとして利用 できます。パスワードを設定してゲスト利用者の限 定も可能です。



目のアイコン 🚳 をクリックしてゲストアクセスを許可することもできます

ゲストに対するメール配信や、ゲストによるコー スへの書き込み (フォーラム・フィードバック等) はできません。その場合はコースに登録が必要です ので、コース名と学籍番号をご連絡ください。

# 2019 年度コースの内容をご確認ください!

2018・2019 年度のコースの内容は学生も閲覧可 能で、履修が終了したコースの資料や課題、テスト 問題などを復習することができます。

不都合がある場合には、その項目あるいはコース 全体を非表示に変更してください。

e-Learningセンターで処理 を代行することも可能です。 ※非表示の変更方法はeALPS ヘルプ&サポートページを ご参照ください。



e-Learning センター・高等教育研究センター共催

### eALPS 研修会「映像活用事例報告」開催報告

eALPS 研修会「映像活用事例報告」を高等教育研究センターと共同で開催しました。 全学教育機構の鈴木球子先生からは、授業を対面で受けられない学生に向けて自 動録画システムを活用されていることについて、教育学部の村松浩幸先生からは、 PowerPoint を使った動画と視聴後の知識を確認する小テストについて、それぞれお話 松本キャンパスの様子



しいただきました。教育学部の小林比出代先生が行った、動画視聴を完了した学生だけに課題テンプレート ファイルをダウンロード可能とし、学生の視聴記録の詳細を確認して評価に活用した取り組みについては、 e-Learning センターから紹介いたしました。また、自動録画システムの詳細を担当者からご案内いたしました。 参加いただいた 22 名の皆様から、eALPS の各種機能や自動録画支援についての関心の声が多く寄せられまし た。4月には「eALPS 研修会(入門編)」の開催を予定しています、ご参加お待ちしております。